

- 中央公民館 4/1,8,15,21,22,29
- 地区公民館 4/1,7,8,14,15,21,22,28,29,30
- 町立図書館 4/1,8,15,22,25,29,30
- スポーツセンター 4/1,8,15,22,29

森林工芸館

## 「オケクラフト作り手養成塾成果展」開催のお知らせ

令和6年4月1日から令和6年5月20日の期間、森林工芸館で「オケクラフト作り手養成塾成果展」を開催します。入塾して1年以上が経過した塾生3名の研修成果の発表として、作品を展示販売いたしますので、ぜひ森林工芸館にご来館ください。



永井 悠太さん

○皆さまへ

好きで使っていたオケクラフト作りを学んで1年、ようやく自分の手で作れるようになりました。一つひとつ丁寧に作りましたので、手に取っていただければ嬉しいです。



河越 義雄さん

○皆さまへ

1年間の成果のお披露目ということで期待と不安でいっぱいです。精一杯作りましたのでぜひ手に取っていただければ幸いです。



岡村 君子さん

○皆さまへ

工房名「ほっこり」をサイン入れしました。にっこりと木こりをかけています。ほっこりと笑顔になれる商品を届けたいです。ぜひ手に取ってください。

公民館・社会教育

## 令和6年度 ふるさと少年クラブ メンバー募集

中央公民館では、置戸の小学生4～6年生を対象にした「ふるさと少年クラブ」のメンバーを募集します。元気いっぱい置戸の自然に親しみ、普段はできない体験をしてみませんか？

- ◆対象 置戸小学校4年生～6年生
- ◆活動期間 4月～3月（2か月に1回程度）
- ◆活動内容 【昨年度の内容】ラフティング、白花豆料理体験、ぼっちゃ体験、わかさぎ釣り 等
- ◆参加費 材料費など実費負担
- ◆申込み 学校を通じて配布する申込用紙を中央公民館に提出してください。



問い合わせがありましたら中央公民館（☎52-3075）に連絡願います。

# 令和6年度 おけと大学 ～学生募集！！～

中央公民館では、町内に住む60歳以上の皆さんに、好奇心を高めたり、新しい知識等を身につけ、心身ともに健康で生きがいを持って充実した生活を送ってもらうために「おけと大学」を開設します。

家族や友人、地域の方々を誘って入学してみませんか？



物づくり体験 鉋削り箸づくり

- ◆入学資格 置戸町在住の60歳以上の方
- ◆開設期間 令和6年5月開講予定  
～令和7年3月修了  
※原則、月1回程度 午前中に行っています。
- ◆学習内容 【主な内容】講話、物づくり体験、日帰り研修旅行 など  
※皆さんの意見を取り入れながら実施しています。
- ◆入学金等 無 料（ただし材料費など、実費負担をいただく場合があります）  
1講座出席につき、行政ポイント（ラポラカードポイント）30ポイントを進呈します。
- ◆申込み 入学希望の方は、4月19日（金）までに中央公民館（☎52-3075）にご連絡ください。

## 社会体育

### スポーツトレーナー・健康教室 4月日程のお知らせ

下記の日程・時間でトレーナーさんのアドバイスを無料で受けることができます！「ダイエットをしたい」「姿勢を良くしたい」など様々な目的にあったトレーニングやストレッチの方法を優しく指導してもらうことができます。

外出不足・運動不足が気になる方はこの機会にぜひご利用ください！

※由利先生の指導時間

- 印（毎週火曜日）  
10:00～12:00  
14:00～16:00
- △印（毎週金曜日）  
10:00～12:00

※田邊先生の指導時間

- 印（毎週水曜日）  
18:30～20:30

※有馬先生の指導時間（健康体操室）

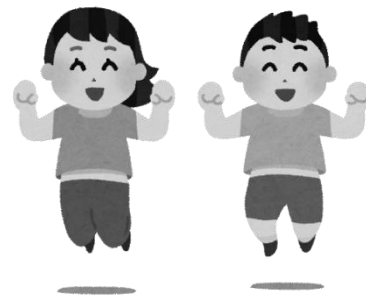
- ☆印（毎週火曜日）  
19:15～20:45

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日	□・☆	○		△	
7	8	9	10	11	12	13
	休館日	□・☆	○		△	
14	15	16	17	18	19	20
	休館日	□・☆	○		△	
21	22	23	24	25	26	27
	休館日	□・☆	○		△	
28	29	30				
	休館日	□・☆				

# 令和6年度 おけとわんぱくクラブ メンバー募集！

子ども達が楽しく運動する機会を増やすためにスタートした「おけとわんぱくクラブ」は一年間いろいろな運動に挑戦します。小学校低学年期には、多種多様な運動、スポーツを行うことであらゆる運動機能の発達の幅が広がっていきます。1年間元気いっぱい楽しく運動しましょう！

**対 象** 置戸小学校の1年生から3年生まで  
**活動期間** 5月から3月  
**参加費** 無料（傷害保険には各自で加入ください）  
**お問合せ** 置戸町中央公民館 社会教育課社会体育係  
電話：52-3075  
詳しくは、新学期に学校を通じてお知らせいたします。



## 4月27日（土）パークゴルフ場オープン予定

おけとパークゴルフ場、勝山パークゴルフ場は4月下旬のオープンに向けて準備中です。今年もぜひパークゴルフ場をご利用ください。

おけとパークゴルフ場使用料【オープン後にセンターハウスで販売します】

・シーズン券 10,000円

・シーズン券（満75歳以上）

※年度内に満75歳になられる方も含みます。

①町内在住の方 3,000円

②町外在住の方 6,000円

※購入の際、年齢と住所が確認できるもの（免許証、被保険者証など）をご提示ください。

・1日券 300円

・回数券（1日券12回分） 3,000円



- ※ 高校生以下の方は、年齢の証明できるものを提示いただくと使用料免除になります。
- ※ 障がい者手帳をお持ちの方は、窓口で提示いただくと使用料免除になります。
- ※ 「道民家庭の日」毎月第3日曜日に限り、高校生以下のお子さんと家族でプレーする場合、どなたかが置戸町民であれば全員の使用料が無料となります。
- ※ オープン日は天候等により前後する場合があります。
- ※ シーズン券を購入される方は、顔写真（たて3cm×よこ2.5cm）をご用意ください。準備が困難な方は、受付にてお申し出ください。

■お問い合わせ パークゴルフ場センターハウス（シーズン中のみ） 電話：52-3084  
（センターハウス不在時）教育委員会社会教育課 電話：52-3075

## ◆今月の収蔵資料 vol.29



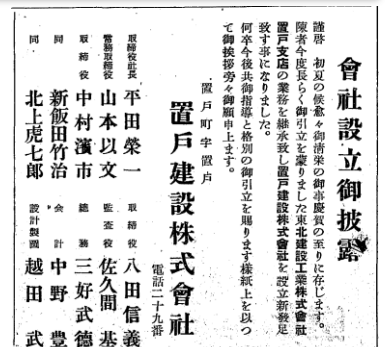
このコーナーでは郷土資料館に寄贈された資料のうち、インターネットで公開されていないものを中心にご紹介します。

## 「置戸建設株式会社 半纏」

置戸建設（土建）株式会社は昭和27年6月に設立された土建会社で、代表は平田栄一氏。東北建設工業株式会社置戸支店（代表：青木武）の社屋・設備等をそのまま継承しており、秋田小学校教員寮（昭和30年）、置戸市街大通側溝工事等を手掛けました。

代表の平田栄一氏は明治42年旭川で生まれ、樺太（サハリン）で王子製紙の工場を渡り歩いた経歴を持っています。終戦後引き揚げてからは置戸の東北建設に入社、総務部長として活躍しました。その後は右の広告の通り会社を立ち上げましたが、直接の原因はわかりませんが10年程度で会社を畳んでいます。跡地には昭和37年に農協デパートが建てられ、現在は置戸日赤の駐車場となっています。写真の半纏は、置戸建設が存在したことを示す数少ない資料です。

（※今回の資料は↓の展示でも見ることができます）



会社設立広告  
置戸タイムス(1952.6.13)

◇お問い合わせ・寄贈のご連絡は置戸町中央公民館まで（TEL 52-3075）

## お知らせ

## 【ミニ展示】新収蔵品展 -資料館のニューフェイス-

郷土資料館は随時資料の寄贈を受け付けています。昔の道具や置戸や北海道にかかわる写真や文書など、現在収蔵されている資料は約1万点にも及びます。今回の展示では令和4年度に郷土資料館に寄贈された資料を前期・後期に分けて展示いたします。昔懐かしい道具の数々をぜひご覧ください。（展示解説等ご希望の際には事務室までお声がけください）

## 【展示期間】

[前期] ~~令和6年3月5日（火）～3月31日（日）~~（終了しました）

[後期] 令和6年4月2日（火）～4月28日（日）

## 【会場】

置戸町中央公民館・ロビー

（4月の施設休館日：祝日、月曜、第3日曜日）

## 資料館開館日のお知らせ

今年度の開館は **5/4(土)** からです。

展示を一部新しくする予定ですので、ぜひ一度お越しください。



郷土資料館では収蔵資料や昔の写真の一部を公開しています。ぜひご覧ください。

検索 置戸町デジタル郷土資料



## ☆新着図書情報

■えほん■ たんぽぽになりたくて／そそそそ／うちのピーマン／にぎやかもりのツリーハウス／おどつてる こまってる／おかしのまちのおかしなはなし／ひみつのたからもの／おはなみパーティー さくらさくさく／エスカレーターとエレベーター／キミのからだはキミのもの／むげんことわざものがたり

■児童書■ どアップ！カブトムシとそのなかま／毒のある生きもの最強バトル図鑑／めざせ！持続可能な農林水産業 1～4／読書を楽しむ本のPOPをつくろう！／わくわく工作部①～③／すごい！ミミックメーカー／人類の歴史を作った 船の本／僕らは戦争を知らない／放課後ミステリクラブ／どこかがおかしい

■一般書■ デジタルカメラ超入門／深海ロボット、南極へ行く／もしも世界からカラスが消えたら／61歳で大学教授やめて、北海道で「へき地のお医者さん」はじめました／55人の哲学者が答える大人の人生相談／ひろがる「日韓」のモヤモヤとわたしたち／ぼくたちは、なぜこれを選ぶのか／わたしの中の黒い感情／73歳、ひとり楽しむ山歩き／北海道の炭鉱鉄道・森林鉄道／なつかしい昭和の間違い探し／木を育ててみたいのですが。／つくるデザイン／涙にも国籍はあるのでしょうか／友だちがしんどいなくなる本

■読み物■ 乱歩殺人事件（芦辺拓・江戸川乱歩）／中野のお父さんと五つの謎（北村薫）／時の睡蓮を摘みに（葉山博子）／おわりのそこみえ（図野象）／死後を生きる生き方（横尾忠則）／空っぽを満たす旅（内田也哉子）／そして誰かがいなくなる（下村敦史）／慟哭3・11（日本近代文学館）／アフガンの息子たち（エーリン・パーション）／僕たちは星屑でできている（マンジート・マン）

蔵書検索・新刊検索  
はこちらから ➡



## ☆4月のやまびこ号 巡回日程

10(水)	10:30 緑清園・常楽園 15:30 どんぐり	17(水)	10:30 秋田地区住民センター 15:00 川向住民センター 16:00 拓殖住民センター
11(木)	11:00 福祉センター 15:30 くるみの会	24(水)	11:00 どんぐり 16:00 境野公民館
16(火)	14:00 勝山公民館	※やまびこ号に積んできてほしい本のある方は、 図書館までご連絡ください	

上記のステーションは、どなたでもご利用可能です。お気軽にご利用ください！

### “本の宅配サービス”を利用しませんか？

「以前は図書館を利用していたけれど、歳をとって歩くのが不自由になって…」こんな風に、図書館に来たくても来るのが難しい方のご自宅へ、本やDVDをお届けしています。

詳しいことを知りたい方、まずはお気軽に図書館へお問い合わせください (tel.52-3202)

ながくらひろみ

### 長倉洋海写真パネル展は4月7日までです、お見逃しなく！

3月31日の映画上映会と講演会に来町された長倉洋海さんの写真パネル展「ぼくのともだち」を図書館集会室で行っています。まだご覧になっていない方は、ぜひご来館ください。

開館時間：10：00～18：00 ※月曜日は休館

## 図書館条例制定70周年記念事業

### 「第51回子どもお話大会」、4年ぶりに図書館で開催

2月17日（土）、図書館ロビーを会場に行われた「第51回子どもお話大会」は、昨年度の50回記念大会に続き、一般部門を設けての開催となりました。

当日は、小学生10組22名、一般の部は3組5名が登壇し、本のお話や手作りの紙芝居、自分で作ったお話などを様々な工夫をして発表してくれました。小学生たちの熱演はもちろん、一般の部の個性豊かな発表に会場が大盛り上がりしているのが印象的な大会となりました。

低・高学年の部の最優秀賞・優秀賞は下記のとおりです。

#### ☆低学年の部

最優秀賞 むかし話「金のおの 銀のおの」 伊藤 咲音（1年）

優 秀 賞 むかし話「さるかにがっせん」 佐藤 蒼佑（1年）

#### ☆高学年の部

最優秀賞 お話「ウェズレーの国」（モチリチョコ）  
岡田 韻・小林 夏樹・松本 創志（5年）

優 秀 賞 紙芝居「たこやきのたこさぶろう」（Takoyaki）  
大矢 葵・石川 瑠愛・森脇 凜（5年）



### 月2回の“託児サービス”、ぜひご利用ください

子育て中の保護者の皆さん、今年の2月から、皆さんの図書館利用を応援するため、保育士による託児サービスがスタートしたのでご存知ですか？

“おはなしコーナー”でお子さんをお預かりしますので、少しの時間、ホッと肩の力を抜いて、雑誌を眺めたり、ゆっくり本を選んだり、ご自分の時間を満喫してはいかがでしょうか。

日 時：4月12日（金）・26日（金）

10：00～12：00 ※原則、おひとり1時間

対象年齢：6か月～未就学児

利用できる方：利用者カード所有の保護者 持ち物：子どもに必要なもの

※申し込みなど、詳しいことは図書館（52-3202）まで、お問い合わせください。

### “地域資料”寄贈のお願い ～置戸にかかわる様々な資料を集めています

図書館では、記念誌・文集・機関紙・会報・報告書、個人や家族でまとめた自分史や作品集などを収集し、地域の大切な記録として保存しています。

発行された際は、図書館にも2部ご寄贈くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

「この雑誌に置戸の記事が載っていたよ」という情報も歓迎します。

### 令和5年度も図書館へ多くのご寄附をいただきました 心よりお礼申し上げます

◇ふるさと応援寄附金 24件 410,000円

◇古本市などの寄附金 100,730円 合計 510,730円 図書館資料整備基金へ積立

上記のほか、多くの方から書籍などのご寄贈をいただきました。ありがとうございました。